

HCD ベスト プラクティス アワード

エントリーは12/31まで
皆様のエントリーをお待ちしています

アワードが2つの部門に分かれました

部門1 成果部門 (HCDを適用してデザインした事例が対象)

部門2 プロセス・メソッド部門 (プロセスや手法、ツールが対象)

エントリーの締め切り 2016年12月31日

申請書類の締め切り 2017年2月28日



部門
1

成果
部門

新たな審査基準を設定します。中間成果ではなくビジネスにおける具体的な最終成果があったプロジェクトに対して、HCDを使ってどのように最終成果を導いたか、またその成果の大きさを評価します。成果は高いレベルでもHCDとの関係性が見えない事案は、評価点が下がります。また、HCD活動を上手に成果に繋げるようなケースは加点となります。

例

- UX視点によるサービス導入により利用者満足度が30%増加した。
- 機能と使い勝手が良いと市場で評判となりプロトタイプングツールとしてデファクトスタンダードとなった。



部門
2

プロセス・
メソッド
部門

モノ・コトづくりにHCDプロセスを効果的に導入した活動事例や手法の活用を評価します。本部門は前回までの審査基準を踏襲したものとお考えください。HCD導入やプロセスにおいて際立った取り組みがあったかどうかを評価します。HCD活動を行った結果、得られた成果などが述べられていれば、加点ポイントとなります。

例

- エスノグラフィを用いた顧客の理解を行い要求仕様をまとめた。
- 繰り返しユーザビリティ評価を実施しその結果をガイドラインにまとめた。
- 組織内で誰でも簡単に実施できる観察手法を考案し、導入・普及した。
- 新しいプロトタイプング手法を考案し、ツールを作成した。



HCDベストプラクティスアワードの詳細については、HCD-Netのwebサイトからご確認ください。

▶▶▶▶▶▶▶▶ <http://www.hcdnet.org/practice/award/>

審査方法

HCD専門家とHCD-Net審査委員会で行います。
事前審査として、HCD専門家が全応募をスクリーニングし、HCD-Net審査委員会が10件前後の最終審査の候補を選出します。次に外部有識者も交えて最終審査を行い、HCDベストプラクティスアワードを選出します。
なお最終審査に残ったものは後日プレゼンテーションをしていただきます。

事前審査1

HCD専門家による投票



事前審査2

事前審査1の投票結果を参考にしながらHCD-Net審査委員会(※コアメンバーの事)が事前審査通過プロジェクトを選出



最終審査

HCD-Net審査委員会と外部の有識者によるプレゼンテーション審査

事前審査2を通過した申請者は次の3点の実施をお願いします。

- 最終審査で10分間のプレゼンテーション
- HCD-Netイベントで3分間のプレゼンテーション
- B0サイズもしくはA1サイズの大きさに1ページのポスター提出(研究発表会とHCD-Netウェブサイトでの公開用)



審査の流れ

申請エントリーの手続き

2016年12月31日(土)まで

次の内容をアワード事務局宛にメールで連絡してください。

- タイトル:「HCDベストプラクティスアワード2017を申請します」
- 送付先:secretariat@hcdnet.org
メール本文に記載する情報
- 1. 自薦・他薦の区別
- 2. 所属
- 3. 代表者氏名(以後の連絡窓口とします)、Eメール
- 4. 申請部門の明記:プロセス・メソッド部門 or 成果部門
- 5. テーマ名



申請時の提出物

2017年2月28日(火)17時必着

- 申請書
- 補足資料(PPTや画像、ウェブサイトURL)



一次審査開始

2017年3月6日(月)



二次審査の実施

2017年4月15日(土)



最終審査日

2017年5月中旬

特定非営利活動法人(NPO法人) 人間中心設計推進機構(HCD-Net)事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-18 第2上野ビル6F エキスパートオフィス新横浜 内
phone:090-8170-2027(平日10:00▶17:00) e-mail:secretariat@hcdnet.org http://www.hcdnet.org/